

修士論文一覧

2023年度修了者（121名）

哲学

レヴィナスにおける「享受」の分析……………※氏名公開不可
人格の生と事前指示……………木 浪 凜太郎
擬ディオニシオス・アレオパギテースにおける「神の名」……………寺 島 奈 那

東洋哲学

劉一明の内丹思想とその射程……………郭 鶴 寧
『維摩経』における唯心思想……………TONG YINNIE
金・モンゴル・元朝期における河東地域の全真教について……………李 照 坤
唯識学派における三性説……………鈴 木 菜 那
チャンドラキールティの二諦説……………松 浦 あかり
何焯の『三国志』批校……………佐 藤 大 朗

心理学

怒りの感情価を持つ音楽が不快感情および行動に及ぼす効果の検討……………山 口 晃 穂
ゲーム依存の概念に関する研究……………海 野 利 文
気象感受性尺度の作成……………大 島 美智子
食物選択における価値観の検討……………岡 本 茉 莉
抽象的な視覚刺激による性格特性の推測……………門 田 凌 典
世代間伝達によって変容するキンカチョウの歌分析……………亀 井 勇之介
Event representations over temporal gap……………鈴 木 理 彩
身体醜形懸念とマインドフルネスに関する心理学的研究……………陳 潔 寅
Cultural differences in the perception of dynamic facial expressions between Japan and China:
Eye-tracking evidence.……………陳 西 岳
東洋の心身修養が食行動および心理的健康に及ぼす影響……………魯 彩 恩
リード者の印象がマインドフルネス瞑想の効果に及ぼす影響の検討……………野 上 和 真
親の文化的認知スタイルが子どもについての語りにも及ぼす影響……………初 見 陸 広

ラベリングと感覚集中が瞑想の効果に及ぼす影響	平野元也
学生の就職活動の動機づけについての検討	古門華子
瞑想教示の違いが効果に及ぼす影響	三原里佳子
消費者の意思決定の研究	楊欣

社会学

社会保険庁の創設および解体の経緯にみる社会保障の理念の変容	亀元美希
差別を正当化する「公益」のレトリック	岡田真弥
習近平「新時代」の中国像に関する言説分析	許嘯林
大学応援団における権威主義と民主主義の相克	鈴木丈治
多文化共生の意味内容をめぐるポリティクス	永島郁哉
「負の記憶」をいかに継承するか	橋本大河

教育学

NPO の子どもの貧困対策としての学習支援における

大学生ボランティアの学びと変容	谷川陽子
公共図書館における英語多読支援の意義に関する考察	小川和子
女子学生のキャリア意識に関する日中比較研究	GU YINJIE
探究学習を通じた高校生のキャリア意識形成	齋藤柚香
現代の性的搾取と学校における性教育の課題	鈴木晴名

日本語日本文学

夏目漱石初期作品論	加藤空
一条兼良の源氏学に関する研究	石井久深
积信阿撰注积書における漢籍引用の方法	朱一麦
尚齒会の研究	馮辰チエン
インタビュー談話の日本語訳における性差の研究	小俣真由佳
三島由紀夫文学における父性問題	呉伊甸
塚原洪柿園研究	小林憲司
平安中期の物語文学における噂	高井藍子

修士論文一覧

『源氏物語』論	内藤美雪
谷崎潤一郎論	西村こと
家族に訪れる怪異	根本あおい
井伏鱒二の地方表象	白淳文
澁澤龍彦研究	浜地百恵
星新一ショートショートが描くユートピア	牧田七美
平安文学の英訳の研究	八木愛理
源氏物語の「偽作・補作」群に関する研究	吉田翔悟
野上弥生子の大正期短編小説の研究	L I Y U

英文学

AI and English writing: Uses and beliefs of Chinese international students in Japan	W U L I A N G
戦争文学としての J. D. Salinger 作品	川島広大

フランス語フランス文学

記憶のメディアムとしてのバンド・デシネ	太田未々
---------------------	------

ドイツ語ドイツ文学

「ある生の状態」を作り出す有機的な「状態」劇	廣瀬由奈
言葉の背後の暗い領域	石崎知己
G. ビューヒナー『レンツ』における動的美学	森野紗英

ロシア語ロシア文化

19世紀初頭ロシアのエレジーにおける瞑想の様式	飯濱碧輝
ゴンチャロフ『断崖』研究	石川顯法
マリーナ・ツヴェターエワ「別れ」研究	栗原かおり

中国語中国文学

中国におけるサブカルチャー愛好者のアイデンティティ変容……………王 雅 俊

演劇映像学

芸術における死の表象……………小田切 みなみ
テクニクを通じたダンスの継承……………小 泉 実 樹
革命後イラン映画における女性表象……………PAN XINYI
「地域の物語」のプロセスとドラマトゥルギー……………藤 崎 春 花
映像理論におけるインデックス再考……………吉 見 太 一

美術史学

11-12世紀のビザンティン美術における「神殿奉獻」図像研究……………清 水 悠 佑
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナーの光の表現……………神 希 海
アオスタのサン・ピエトロ・エ・サントルソ参事会聖堂研究……………天 幸 奈 穂
江戸時代初期源氏絵の継承……………筒 井 志 穂
京都西往寺所蔵木造宝誌立像について……………長 井 里緒奈
16世紀モルドヴァ侯国の修道院壁画とアカティストス賛歌……………中 野 志 保
エドワード・ホッパーの版画研究……………山 口 菜 月

日本史学

江戸町名主の制度的展開……………AN Jihyun
中近世移行期における宗教的都鄙関係変遷の検討……………篠 原 佑 典
鎌倉期の公事用途調達と東国……………堀 口 まどか
幕末期佐賀藩の情報活動……………宮 内 啓 太
『点字早稲田中学講義』という「紙上の学校」……………山 口 真 穂
近世前期の武家における「家」意識……………宇 野 鈴 音
平安時代前期を中心とした地方出身の中央官人……………関 美 祐
南北朝期の戦争と初期室町幕府東国支配の展開……………沼 尾 和 輝

修士論文一覧

近世中後期の大家家における小姓の役割の分析……………松 本 亮

東洋史学

明代における巡捕組織……………森 維 吹

金石文を用いた氏族楊氏についての研究……………杉 田 凌 祐

西洋史学

12世紀のアマルフィにおける都市行政……………外 村 廉

日清戦争前夜のイギリス外交……………今 村 亮

英仏両国の西インド貿易商と政治……………栗 原 宏

ボヘミア連合規約の運用実態の検討……………佐 藤 健 人

二重制前期ハンガリーのユダヤ系マジダル・ナショナリストと「マジダル化」…花 守 諒 太

考古学

エジプト中王国時代を中心とする木製模型研究……………宮 崎 滲 菜

動物形土製品の様相……………飯 島 史 尊

日本出土ベトナム無釉陶器の型式学的研究……………石 井 治 一

縄文時代における堅果類利用方法……………岡 田 響 美

立川ポイントの研究……………北 村 成 世

縄文時代後晩期における大型住居の使用用途……………猿 渡 崇 晃

文化人類学

現代韓国における巫俗に関する考察……………金 禎 然

ハイ！ハイ！ハイ！—現代日本のリズムスタンダード……………鳥 井 貴 仁

スリランカにおけるナショナリズムを巡る人類学的考察……………盧 美 彤

雲南省における少数民族の問題に関する考察……………王 涵

現代モロッコにおいてファッションデザイナーであるとは……………石 明 美

表象・メディア論

精神科訪問看護の実践における電子カルテの質的研究	荒川宗佑
忘れられた変容	新井ちひろ
「悪女」という記号	華嘉莉
2020年代の音楽受容	金佳熹
アニメの「乏しさ」	孫定康
人と音声で相槌を打つ bot との「間合い」のインタラクション研究	吉村佳純

現代文芸

「蛇行」する文学—多和田葉子による神話のアダプテーション—	瀬川花乃子
ミラン・クンデラにおける沈黙の表現	高階彩花
無調の物語	森甲人
只だ香りの故の如きのみ有り	劉源

中東・イスラーム研究

サイド・クトゥブ『道標』にみる「イスラーム復興」	木元花
オスマン朝のエジプト支配とカイロ城塞圏の社会	森才人

国際日本学

Kawaii culture in the internet age: mapping new cultural trends	Kadiri Taniesha Florence
The Translator's Child: Translating Inui Tomiko's Nagai nagai penguin no hanashi	寶藏寺伽奈
INVENTING TRADITION, SUSTAINING IDENTITY: KUNIO YANAGITA'S TONO MONOGATARI FOLKLORE NARRATIVE AND ITS FUNCTION AS COLLECTIVE MEMORY	Bond Taylor Carlson
Editors Who Were Edited Out: Revisiting Female Author-Editors/Reporters of Jogaku zasshi	王毓麟
Reviving the Performative Kobayashi Takiji	龍思為

修士論文一覧

AN OFFERING TO THE MARGINS: ITAN LITERATURE, QUEERNESS,

AND THE WRITINGS OF NAKAI HIDEO コリンズ レオ パデル

Exploring the Latent Tensions Between Art and Utility in Japanese Modern Poetry:

with a Focus on Hagiwara Kyōjirō's Works MARTINEZ MURILLO TOMAS